

日時	2015年2月7日(土)～8日(日)		
山名	実践講習 蒜山三山縦走		
CL	講師(代表):木下氏	参加者	高野、阿部(哲)、花田 (受講生・・・14名、講師・・・6名)

歩行距離 13.0km 行動時間 14:28 標高差+2264 -2138

2/7

歩行距離 6.8km 行動時間 7:46 標高差+1550 -851 犬狭峠7:50～P674 8:51～下蒜山11:13～P919 12:14～中蒜山14:58雪洞作り

2/8

歩行距離 6.2km 行動時間 6:43 標高差+714 -1287 中蒜山7:25～P985 8:07～雪上訓練9:07/10:35～P1202 11:00～上蒜山11:11/21～P1202 11:35～P1116 11:51～下福田山(P1030.8)12:23～P895 12:47～上蒜山スキー場13:31～レストハウス P576 13:41



昨年に蒜山の雪山縦走を経験した人たちによると「ラッセルがきつい」「雪洞では寒くて眠れない」とっており、また、講師からも先頭を歩く人は荷物を降ろしてラッセルに専念する必要があるとのことでしたので覚悟していたものの今年は歩きやすい雪質だった模様で予想よりは楽に中蒜山山頂にたどり着くことができました。しかしながら、本番直前に足指がしもやけになってしまい初日の最後は皮が剥けて靴擦れのような状態になりつらかったです。翌日はテーピングで対策したため随分楽になりました。2日目はアックスでの滑落停止やスタンディング・アックス・ブレイの練習を繰り返すことができ貴重な経験となりました。今回は登山学校の最後の山行でしたが、皆でメンバーの弱いポイントをカバー

◆!

◆ながら、参加者全員が脱落することなく上蒜山～中蒜山～下蒜山を歩き通すことができ1年間のチームワークの賜物であったと感謝致しました。(記 阿部)

最後の実習山行ということで、気合いを入れて蒜山山行には臨みました。

多少脚(攀り)の不安がありました。どうにか全ての行程を終えることができたことに満足感を得ています。

1日目では、班リーダーをさせていただき、班全体の状況を見ながら山行ができたと思います。貴重な体験として、雪庇での模擬滑落をさせていただきましたが、思いのほか踏み抜きが簡単にできてしまったことは、雪庇がある場所では、十分に注意しなければならないことを実感しました。また、雪洞での宿泊、これは寒さが到底我慢できずにテントへ撤退してしまいました。宿泊された方たちには尊敬の念を抱きます。

2日目では、講師曰く最高の天気(私には最悪の天候)中での山行となりました。その中でも得ることは、ホワイトアウト状態でのルートファインディングの難しさ、地図読みの大切さ等々。

リーダーのいろいろな状況での的確な対処がパーティーを守るということが身に染みる今回の山行でした。

最後に私自身が十分に知識、技術等を習得してリーダーとして立ち立ちができるようにしなければならぬと実感いたします。

講師、受講生の皆さんお疲れ様でした。そしてありがとうございました。

(記 高野)

昨年の登山学校Bでは下蒜山を往復、今年は天候や雪の状態が昨年よりも良く、蒜山三山縦走を全員で歩けて良かったです。

上蒜山の斜面で滑落停止やスタンディングアックスビレーを行い、雪山での練習になりました。

反省点は、雪山での歩き方(クランポン、ワカン)や危険予知やロープを使用しての安全確保、先頭を交代で歩く時にメンバーへの配慮不足などは今後の課題となりました。

(記 花田)



費用概算

(交通費) 13,000円/人

(その他)